

らく研ぎパテ240

初版：2025/1/28
改訂：

自動車補修用

Standard Application

No.	工程	作業内容	ポイント						
1	下地処理 	ラッカーパテ、ハスラーパテ、スチレンフリーパテ3 の仕上げ用(巣穴拾い)で使用 パテ足付け研磨 DRY P120～180							
2	調合 	パテ調合 重量比 らく研ぎパテ240 主剤 100 パステルペーストPlus(エロー/ブラウン) 2～3%	◆ 主剤、硬化剤ともに使用前は十分に攪拌すること ◆ 指定の硬化剤を使用すること ◆ 硬化剤を計量し、規定内量で調合すること						
3	パテ塗布 	パテペラを用いて塗布 《ポットライフ》 パステルペーストPlus(エロー/ブラウン) <table border="1"><tr><td>気温</td><td>ポットライフ</td></tr><tr><td>～20℃</td><td>8～14分</td></tr><tr><td>20℃～</td><td>2～8分</td></tr></table>	気温	ポットライフ	～20℃	8～14分	20℃～	2～8分	◆ 一度の厚付けは避け、数回に分けて重ねて塗布すること ◆ なるべく巣穴を出さないよう塗布すること
気温	ポットライフ								
～20℃	8～14分								
20℃～	2～8分								
4	乾燥 	《研磨可能時間》 パステルペーストPlus(エロー/ブラウン) <table border="1"><tr><td>気温</td><td>研磨可能時間</td></tr><tr><td>～20℃</td><td>30分以上</td></tr><tr><td>20℃～</td><td>20分以上</td></tr></table>	気温	研磨可能時間	～20℃	30分以上	20℃～	20分以上	◆ 60℃以上には加熱しないこと
気温	研磨可能時間								
～20℃	30分以上								
20℃～	20分以上								
5	研磨 	パテ部を研磨し、平滑にする DRY P240～320	◆ 室温まで冷却してから研磨すること ◆ プラサフで埋まるペーパー目まで傷を細かくしていくこと						
6	次工程へ								